

2025年7月7日

株式会社あいち銀行

「バリューアップ経営応援ローン（非財務目標コース）」の取扱開始について

株式会社あいち銀行（代表取締役頭取 鈴木 武裕）は、脱炭素推進や総合設備効率（OEE）※の向上を金融面から支援する「バリューアップ経営応援ローン（非財務目標コース）」の取扱いを開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、お客さまが設定した目標を達成することで適用金利が引き下がる融資商品で、2025年4月1日に自動車部品サプライヤーへの支援強化を目的として設置した「モビリティサポートチーム」が商品企画に携わりました。

当行はこれからも、お取引先企業が抱える課題やニーズに対し、スピード感ある複合的なソリューションを提供することで、地域経済の発展に貢献してまいります。

※ 総合設備効率（Overall Equipment Effectiveness／OEE）とは、生産管理における稼働率や生産性を評価するための指標。OEE（設備総合効率）改善には、定期的な設備メンテナンス、予知保全システムの導入、製造プロセス改善、品質管理の徹底などが重要。特に、予知保全による故障予測と、設備の稼働率向上に繋がるプロセスの最適化が効果的とされる。

記

1. 取扱開始日

2025年7月7日（月）

2. 商品概要

対 象 者	当行営業エリア内の法人のお客さま
融 資 金 額	30百万円以上
融 資 期 間	3年以上
資 金 使 途	運転資金・設備資金
適 用 金 利	当行所定の金利
融 資 形 式	証書貸付
返 済 方 法	元金均等返済または期日一括返済
目 標 の 一 例	(1) GHG排出量 ①GHG排出量の算定 ②GHG排出量の前年比削減 (2) 生産性向上 ①総合設備効率(OEE)の算定 ②総合設備効率(OEE)の前年比向上

※上記以外にも所定の取扱条件、審査等がございます。審査結果によりご希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

3. 商品開発の背景

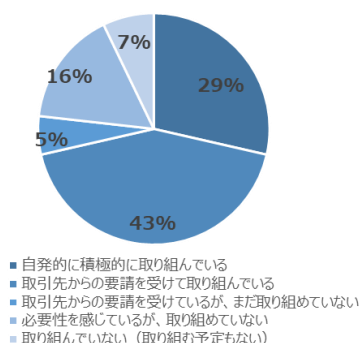
(1) GHG排出量の算定、削減

2025年2月～3月にかけて当行が実施した「お取引先企業へのアンケート調査」によりますと、「自動車部品サプライヤー」はカーボンニュートラルに向けて取り組んでいる（自発的に積極的に取り組んでいる、または取引先からの要請を受けて取り組んでいる）企業の割合が72%と他の業種に比べて高いものの、取り組んでいると回答した企業の53%が自社のGHG排出量を算定していないという結果になりました。

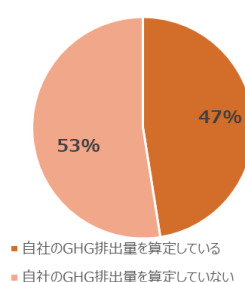
現時点でカーボンニュートラルに向けて取り組んでいない企業も含めて多くの企業がGHG排出量の算定を行っていないのが現状です。

自動車業界のみならず全ての業界でカーボンニュートラルへの取組みを更に加速させていくために、GHG排出量を算定するフェーズから金融面で後押しする商品設計としました。

カーボンニュートラルへの取組状況
(自動車部品サプライヤー)



取り組んでいる企業のGHG排出量の算定状況
(自動車部品サプライヤー)



（２）生産性向上

自動車業界を主体に製造業の多くが多様かつ複雑な経営課題に直面しています。課題のひとつに、労働人口の減少や少子高齢化、職業キャリアの多様化などを起因として人材が不足していることが挙げられます。

人手不足への対応策のひとつとして生産性向上は必須であり、生産管理における稼働率や生産性を測る指標である「総合設備効率（OEE）」を用いて、お取引先企業の頑張りを後押しする商品設計としました。

以 上